

平成29年度 大阪府立摂津支援学校 第1回 学校協議会 実施報告書

1. 日 時 平成29年7月4日(火) 10:00～12:00
 2. 場 所 本校 会議室〔2階〕
 3. 出席者 〈学校協議会委員〉
西野 陽一（大阪工業大学） 大矢 優子（摂津市教育委員会）
森 理子（吹田市子ども家庭センター） 福光 徒紫美（ダイキンサンライズ摂津）
増山 克己（茨木・摂津障害者就業・生活支援センター）
水間 龍次（高槻市柱本自治会） 宮脇 千恵（本校PTA 役員）
〈摂津支援学校〉
校長（大峠） 教頭（川村・南） 事務長（洲本） 首席（中島・木村）
教務部長（坂部） 部主事（小野・平水・三牧）
〈傍聴者〉8名（本校保護者）
 4. 年間テーマ及び協議事項 「知的障がい支援学校としての本校の教育の現状と課題について」
主な内容 ① 授業見学（小学部・中学部・高等部） ② 今年度の学校経営計画について
③ 今年度の使用教科書について ④ 授業アンケート
 5. 説明・質問・協議内容等
(1)はじめに [進行：木村] *配付資料説明 ※高等部2・3年生が接客
 - ・ 校長あいさつ
 - ・ 学校協議会委員及び事務局の紹介
 - ・ 会長の選出推薦により、西野陽一氏を会長に選出。

 - (2) 学校より報告および協議 [進行：委員長 記録：三牧]
 - ①授業見学 小学部 → 中学部 → 高等部 (学部主事)
授業見学を経て、質問や意見など
委員：高等部職業コース「委託」の羊糞箱作成について、もっと会社らしい、仕事場的な雰囲気を追求してみてもどうかと思った。分担された流れ作業、治具の活用など「製品」をきちっと作る工夫は見られたが、各自のノルマ達成状況などが、生徒自身にわかりやすいような環境整備をする方がよい。自分が何個仕上げたか、わかりづらいように見えた。学校と企業の違いを感じた。
校長：授業の最後に、振り返りは必ずして、自分の作業量に関しては把握している。羊糞箱の作業は鳥飼分校時代から8年続いていて、その頃と比べるとノルマに関してゆるくはなっている。
 - ②今年度の学校経営計画について（校長）
校長：資料の網掛け部分が、今年度の新しい部分。昨年度の提言を受け、より具体的に書き換えている。自尊感情、達成感の積み上げを大切にしている。中学部の居住地校交流は昨年度ゼロだったが、今年度はすでに実績ができてつある。引渡し訓練も計画中である。
- Q委員：研究紀要のテーマがよくわからない。
校長：研究紀要を毎年発行したいが、なかなか集まらない。テーマを決めた方が集まりやすいと考える。

教員は、いい実践を行っているが、文書化ができていない。全教員が、担当する児童生徒について、一人一本の事例研究レポートを作成する、という中期的目標とリンクさせたい。

Q委員：外部への発信は？先生方も読まれるか？

校長：発信はすぐには難しいが、Webならあり得る。教員がパソコン上で読めるようになっている。

委員：いいもの、いい実践は情報共有した方がいいと思う。

Q委員：「イー2卒業後のアフターケア」について、課外クラブ10%増加というのは卒業生のことか？

また他校の事例であるが、進路の先生方の出張費は、在校生については出ても、卒業生のアフターフォローについては校長の裁量によると聞いたが、どのようになっているのか？

校長：課外クラブは、まずは在校生を対象にしている。それが卒業後の余暇活動につながる。出張費は、府の施策として、卒業生のアフターフォローについては認められていない。これまでは在校生の進路先と重ねて行っている部分があった。今年になって初めて、卒業後2年程度はフォローするように教育委員会から言われたので、その形で動いていく。

③ 今年度の使用教科書について（教務部長）

・変更点についての説明

教務部長：昨年度第3回学校協議会で報告した、高1の家庭生活の教科書が供給不能のため変更になっている。

変更前「いちばんやさしいりょうりの基本」 → 変更後「ひと目でわかる料理の教科書 基本編」

・教科書の一部紹介

○小学部 算数 「おかあさんだいすき」ことば・かずでの読み聞かせ、具体物とのマッチング
生活 「たべるのだいすき！」食物の働きをその日の給食メニューと連動させて確認
その他、☆本（文科省が編集・出版している本と説明）を選定

○中学部 数学 「ブルーナのおはなしちえあそび おおきいちいさい」テレビ画面に取り込んで読み聞かせ、身近な動物のからだの大きさの違いから大小の比較

○高等部 情報 「やさしく学べる Word2010」「やさしく学べる Excel2010」図解でわかりやすく、卒業後も使える。

教務部長：次年度の教科書について、6月に会議で検討し、7月に委員会に報告、3月の学校協議会で最終決定を知らせる。

Q委員：保護者が子どもたちの教科書を知るため、いったん持ち帰る取り組みは続いているか？

また保護者からの意見は？

：現在も持ち帰って、記名し、持たせてもらう流れを続けている。保護者の意見は特に聞いていない。

Q会長：来年度の教科書は、いつの協議会を通して決定するのか？第3回でないと難しいのか？

校長：第2回でも資料提示は可能。ただし現物は新年度にならないとこない。

④ 授業アンケートについて（教頭より説明）

Q委員：保護者用の授業アンケートの回収率がかなり低い。学校の立地条件もあり、授業参観する保護者数がただでさえ少ないうえ、せっかく来校されても、慌ただしく帰ったりアンケートの提出場所を知らなかったりと、アンケートへの意識が向きにくい。授業担当の先生方に数枚アンケート用紙を持っておいてもらい、授業終了後に参加された保護者に直接手渡しして協力を求めるなど、回収率が上がる工夫をしてもいいのでは？

校長：ひとつの方法だと思うので、検討したい。

Q委員：子どもたちへのアンケートで、「先生にほめてもらっていますか？」という項目は、昨年度も「はい」が少ないという指摘が出たのに、なぜまた同じ項目があるのか？

校長：経年変化を見るため、変えていない。今年度も低かったら、項目を変えていかないといけない。

(3) 意見書について

・高等部の取組みについて

会長：読んでいただき、ご意見をお願いしたい。

委員：おそらく高1の保護者からの意見と思われる。現在高3にわが子が在籍しているが、高等部は中学部に比べて、卒業後に向け、「遠くから見守る」というスタイルを取られているように思う。自分自身もわが子が中学部から高等部に行った当初は、高等部での「自立」に向けた取組みに違和感があった。例えば生活介護が必要な子に「社会で使う言葉」を唱和する必要があるのかということも疑問だったが、3年生になり今まさに進路決定の段階になって初めて、高等部での取組みの意味や重要性を実感している。外に出る厳しさを身にしみているが、ほとんどの保護者は、そんな先のことまでわからないので、学校も、最初にていねいに説明をされたらいいのではないか。

委員：基本的な生活習慣とは何を指すのか。通常であれば早寝早起きや食事面となるが、そのようなことであれば、学校に協力してもらい、チェックシート等を作って活用するのがよいのでは。「支援の仕方が粗雑」という部分については、もしそれが本当であれば、先生方が発達障がいについての研修を受けたりして、専門性を高めていただくのがいいのではないか。

委員：具体的な内容は分かりにくい部分もあるが、書かれた保護者がとても不安に思われているのは、伝わってくる。何が不安なのかを具体的に学校に伝え、また学校側も、なぜこの取組みをしているのかを返して、保護者の不安や不信を解消した方がよい。

会長：学校としてはどのように返していくのか？

教頭：教員がしっかり話をしていく。わかりやすい説明をしていかなければならない。

会長：高1なら特に、他にも同様の意見の保護者もいるかもしれない。保護者が困っていること、不安に思っていること受け止めて、説明会などで話をしていく必要があるのではないか。

教頭：高等部は全体的に担任と保護者のコミュニケーションが不足しているところが多い印象。そこはきちんとしていけないといけないと思っている。

校長：誤解を招かないように、もう少し説明責任を果たさないといけないと思っている。大人扱いをするということで必要な支援を取り払ってはいけないと思っている。

※参考資料 意見書（要約）

○内容

- ・高等部では、自立と就職をめざすことに重点がおかれているが、生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につけることがないがしろにされていると感じる。
- ・高等部の個別の支援計画の手だてが粗雑である。視覚支援、言葉のかけ方、動作に導くためのサポートが考慮されていない。
- ・生徒数の約3分の2以上が生活コースを選択しているのに、なぜ、職業コース中心のカリキュラムを使用しているのか？
- ・職業訓練校でも基礎体力づくりの時間があるのに、高等部ではランニングの時間がない。
- ・生活力を身につける面が見られないことに不安。職業コースも生活コースも生活面を重視する生徒がたくさんいる現状を認識してほしい。
- ・これらの要望が以前からあるのに改善しようとならない学校に不信感を持っている。

(4)まとめ

・会長より

会長：委員の方にたくさんご意見をいただき、助けられた。また第2回、第3回とよろしくお願ひしたい。

・校長より

校長：このように外部からのご意見をいただくことが、学校が変わっていく力となる。必要な事態が起これば、臨時での協議会もお願ひすることになるので、その際もよろしくお願ひします。

(5)事務局より諸連絡

・次回の日程等

【配付資料一覧】

- | | | | |
|---------|----------|------------|--------------------|
| ①次第 | ②学校協議会名簿 | ③学校協議会実施要項 | ④学校協議会運営計画 |
| ⑤傍聴規則 | ⑥学校経営計画 | ⑦授業アンケート | ⑧使用教科書一覧 |
| ⑨授業見学資料 | ⑩学校教育計画 | ⑪学校要覧 | ⑫小学部・中学部・高等部見学のしおり |
| ⑬意見書 | | | |

【展示】

・平成29年度使用教科書